

「税についての作文」入賞者を紹介します

税に対する理解の促進を目的に、花巻市納税貯蓄組合連合会が市内小・中学生から毎年募集している「税についての作文」。本年度は、小学生300人、中学生387人から応募がありました。

本年度の主な賞で入賞した皆さんは次のとおりです。その中から、中学生の部で花巻市長賞を受賞した照井慎之介さんの作文を紹介します。

小学生の部

- 花巻市長賞 高橋 百花さん(湯口小6年)
- 県南広域振興局県税部花巻県税センター所長賞 阿部 晴秀さん(花巻小6年)

中学生の部

- 全国納税貯蓄組合連合会優秀賞 土佐 結乃さん(花巻中3年)
- 花巻市長賞 照井 慎之介さん(西南中3年)
- 花巻税務署長賞 瀬川 愛さん(南城中3年)



【問い合わせ】本館収納課(☎24-2111内線241)

12月2日、「税についての作文・納税表彰式」が開催されました(写真左:小学生の部、下:中学生の部)

恵まれた生活の中にある税金

西南中学校3年 照井慎之介

僕の姉は今年の4月で18歳になった。18歳になると選挙権が与えられるそうだ。父から「必ず選挙に行くんだぞ。」と姉は何度も言われていた。姉は、あまりピンとこない感じに「わ、わかった。」と答えていた。僕はなぜ姉がそんなふうに言われているのかピンとこなかった。母に聞いてみたら「選挙には税金がたくさん使われているからだよ。」と言われ、税金について学校で勉強したことを思い出した。姉のように、10代で政治について詳しくなく関心を示さない人は多いのだろう。でも、選挙に行かない人が多ければ、その選挙にかかった税金は無駄になるということだ。

税金といえば、小学校の頃、教科書の裏表紙に「この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。大切に使いましょう。」と書かれていたのを見て驚いたことを思い出す。これは中学校になって同じだった。1人1冊各教科ごとに当たり前のように配られる教科書。だが外国には、教科書は学校のもので使い回されていたり、教科書さえも買えない国もあるそうだ。僕たちは国から期待されているのだと思う。そして、恵まれた環境にいるのだと思う。日本では、憲法の中で国民の三大義務と

して納税の義務がある。しかし、選挙で国の代表を決めることや、病院で支払う医療費、無償で配られる教科書など国民の一人ひとりが支払っている税金によって、生活の中の多くのことが支えられているという意識は低いのもかもしれない。税金が意味のある使われ方をするように僕たちが主体的な行動をとるためには、まず、税金がどのような使われ方をしているかを知ることが大切だと思う。

今、日本では少子高齢化が問題になっている。僕たちが働く頃には、さらに人口が減る一方でお年寄りが増え、働いている人が支払う負担が増えていくとされている。年金や医療費、介護、教育費が追いつかず、支給されなくなるかもしれないとさえ予想されている。今のこの恵まれた生活が当たり前と思えるのは、実は税金のおかげなのだ。当たり前にある生活をずっと守っていくためには税金の無駄使いを無くし、意味のある使われ方がなされるように僕たちが努力していかなくてはならないと思う。僕たちが大人になり、一生懸命働いたお金で納めた税金で誰かが幸せになれる。そして、その税金がどう使われるかを最終的に決めるのが、選挙で選ばれた人たちだ。だからこそ、僕は18歳になったら必ず選挙に行きたいと思っている。そして、今のうちから税金のこと、使われ方をよく勉強し、無駄のないように心がけていきたい。

明るいイーハトーブの実現をめざして 花巻市民憲章に基づくまちづくり

花巻市民憲章は、誰もが住みよいと思えるようなまちにしていけるための花巻市の指針や目標となるものです。

市民憲章に掲げる住みよいまち「明るいイーハトーブ」を実現するためには、市民一人一人がその精神に基づいた活動を実践していくことが重要です。

【問い合わせ】本館地域づくり課(☎24-2111内線455)

市民憲章の普及のために

花巻市市民憲章推進協議会は、市民憲章に基づくまちづくりを推進するため、毎年「市民憲章運動推進大会」を開催しています。本年度は、平成30年12月1日には、市民憲章推進協議会が主催する「市民憲章運動推進大会」を開催しました。本年度は、平成30年12月1日には、市民憲章推進協議会が主催する「市民憲章運動推進大会」を開催しました。本年度は、平成30年12月1日には、市民憲章推進協議会が主催する「市民憲章運動推進大会」を開催しました。

標語で市民憲章を普及

市内の小中学生を対象に、市民憲章に関心を持ち理解を深めてもらうと、標語を募集。応募総数682点の中から最優秀賞など11点を選びました。最優秀賞の作品は、市民憲章ポスターに採用。市内の小中学校や公共施設に掲示し、市民憲章の普及啓発に生かしていきます。

平成30年度 市民憲章標語表彰

- 最優秀賞 藤原春華さん(太田小6年)
「小さい手から 大きい手 みんなが創る 花巻市」
- 優秀賞▷富永大翔さん(湯本小1年)▷小森海音さん(宮野目小3年)
- 佳作▷木村羽菜さん(花巻小5年)▷阿部山唯旗さん(若葉小1年)▷鎌田栞禾さん(桜台小1年)▷戸来琉輝さん(湯口小4年)▷前田悠佳さん(湯口小5年)▷根子大輝さん(笹間第一小4年)▷高橋寿佳さん(笹間第二小6年)▷佐藤初香さん(八幡小2年)

花巻市民憲章

わたくしたちは、花巻市民としての誇りを持ち、早池峰の風かおる豊かな自然と文化を大切に、力を合わせて明るいイーハトーブの実現をめざします。

1. じょうぶなからだを持ち 深い知性を育てます
1. すずんで働き 豊かなまちをつくります
1. ひととふるさとを愛し 世界への眼をひらきます

(平成19年3月1日制定)

先人ギャラリー展を開催します

【問い合わせ】本館生涯学習課(☎24-2111内線418)

- 花巻の文人 (西公園石碑群ゆかりの先人たち) 藤沢町の西公園天満宮にある石碑に関する江戸時代の文人を紹介します。
- イーハトーブの先人たち(新渡戸春治、池田次男、あやつり人形・亀花一座、斎藤宗次郎、高村光太郎) 市内文化施設5館で開催中の共同企画展で取り上げた先人たちを紹介します。

期日	会場
1月19日(土)~2月4日(月)	まなび学園、大迫図書館
2月5日(火)~2月20日(水)	石鳥谷図書館、東和図書館

期日	会場
1月19日(土)~2月4日(月)	石鳥谷図書館、東和図書館
2月5日(火)~2月20日(水)	まなび学園、大迫図書館

※展示品の入れ替えは、2月5日(火)に行います